

學區制問題絶對反對

……舉郡反對の輿論起る……

……縣教案は時期尚早か……

(既報) 高野学校の「小学区制実施」による通学区の縮小問題は、T.A. 同窓会等に大きな反対を起し、学区制対策委員会設立にまで発展。早くも市内の四高校の同窓会がT.A.による拡張と縮小の両面をめぐり、郡部も各町村とも同時に反対運動が起ちあがり、全部をあげて県の案に反対の声を、大きな声となつて表面化し成行が注目されている。

平市總務部長談

学区制を制定して、各校種をその優劣を排除しようとする県の意向も一応考慮されるが、父兄の立場から考へれば、實地出来ぬのが当然であらう。特に石城地区のように、学区が一つに多くなると、その結果、郡部の人材に乏しくなる。平の商校に入學出来ないなど、色々の問題が起る。小学区制は時期尚早であらう。

警女同窓会 酒井会長談

私は今まで通りが良いと思う。学区制が縮小されることは、その地域に於いて特に平市の場合は、入學率が良くなるのだから喜ばれることであるが、それと同時に入學率が安易になるといふことは、子供達にとつて安心感を失ふ、反対運動が起ることが心配される。たといは従来のような競争率の激しいことは、それ自身が子供達の勉強を大きく助けているが、競争もなく簡単に入學出来るというところになると、やはり一種のダラシさを起す。進歩を促すことには、それが十分あります。またこれは別に郡部のことを考へると、好成績に燃える子供が学区制にはまされて、延びることが出来ないと言ふような不幸な現象も必ず生れてくると思ひます。現在同窓会でも一万余名の同窓生に呼びかけて、同窓生調査を行つて、反対意見が強く、賛成者はほとんど居ないようです。

児童相談所 所長ら発令

児童相談所は二十七日午前十時、平市各町村に発令し、児童相談所から児童を招き寄せ、進行し、児童に備へて、徹底的に伝染病を調査するよう命じた。

内郷で検便



内郷町では、宮沢、代、立野、三本杉、櫻井、御殿の六方町民に対して、検便に備へて、徹底的に伝染病を調査するよう命じた。

平一、二中の運動会

平第一中学校と第二中学校の運動会は二十五日午前九時から、平市の運動場に於いて行われ、運動会は日曜日の二十四日行われるはずであったが、雨のため一日延期して二十五日になった。だが生徒達は一日中青春の跳動を満喫して、写真は一中の運動会。

カツの主人公歸る

老母へのツラ当て家出。カツの主人は、二十一日早朝、東京へ行き、今後のあり方を相談して来る。心配しないと言ふが、カツの主人は、カツを育てて来た。カツの主人は、カツの主人。カツの主人は、カツの主人。

泥酔して長男宅で暴行

内郷町内郷の山田屋敷川原。泥酔した長男が、長女を暴行した。長男は、泥酔して、長女を暴行した。長女は、暴行を受けた。長女は、暴行を受けた。

自動車に飛ぶ

平市で、二十五日午後五時、平市第一中学校の校舎前で、自動車に飛ぶ事件が発生した。自動車は、平市第一中学校の校舎前で、自動車に飛ぶ事件が発生した。

勘定はおれが拂う

喧嘩の果ては警察へ。平市で、二十五日午後、喧嘩の果ては警察へ。喧嘩の果ては警察へ。喧嘩の果ては警察へ。

平和タクシー

御用命は電二九二番

小型貨物車

増車致しました

内郷の窃盗

余罪自供

ライトイソ

研究精華

キャバレー

フラワー

竹林病院

整形外科

女性球

キャバレー

前田清美

内科

前田春雄

外科

前田醫院

指定診療所

朝日勧業

投資信託

常磐炭礦

石炭

常磐炭礦販売会社

石炭